

修正ページ

P7

**たわみ性防護欄における設計手法**

①背面土質量の評価 ②コンクリート根巻構造による対応策 ③連続基礎の設計

防護欄の各仕様によって定められた、支柱1本が押入る背面土質量の評価を行う

①で算出された背面土質量が基礎より下回る場合には、不足する重量を「側巻コンクリート」にて補う

②で算出された根巻コンクリートの形状寸法が施工性に影響するような形状の場合、連続基礎などの対応を行う

・3.中央型防護欄  
・自在R連続基礎 (S型・A型・B型)  
・自在R連続基礎 (全規格)

**防護欄種別**

設置条件における自在R連続基礎各対応規格

道路の区分	設計速度	一般区間			風大な被害が発生するおそれのある区間			新幹線などと交差または近接する区間					
		種別	設置条件 現設 既式 路肩	種別	設置条件 現設 既式 路肩	種別	設置条件 現設 既式 路肩	種別	設置条件 現設 既式 路肩				
高速自動車国道	80km/h以上	A,Am	S型 A型	A型	R S型 A型	SC	S型 A型	H型 A型	R S型 A型	SS			
自動車専用道	60km/h以下				SCm					SA			
その他の道路	60km/h以上	B,Bm,Bp	S型 A型 B型 (強固型)	A型 B型	R S型 A型	A,Am,Ap	S型 A型	A型		SB		H型	
	50km/h以下	C,Cm,Cp	S型 A型 B型 (強固型)	A型 B型	R S型 A型	B,Bm,Bp	S型 A型 B型	A型 B型					

設置現場の防護欄種別に応じた基礎規格を選定することで安全を確保することが可能です  
※黄色マスの条件は高力ボルトを使用することで対応可能です

修正理由

防護欄の設置基準書より引用しておりましたが、H型はSBpの防護欄に対応していないため削除しました。

その他の道路	60km/h以上	B,Bm,Bp	S型 A型 B型 交差点用	A型 B型	R S型 S型 A型	A,Am,Ap	S型 A型	A型	R S型 S型 A型	SB,SBp	—	H型	—
	50km/h以下	C,Cm,Cp	S型 A型 B型 交差点用	A型 B型	R S型 S型 A型	B,Bm,Bp	S型 A型 B型	A型 B型	R S型 S型 A型				



その他の道路	60km/h以上	B,Bm,Bp	S型 A型 B型 交差点用	A型 B型	R S型 S型 A型	A,Am,Ap	S型 A型	A型	R S型 S型 A型	SB	—	H型	—
	50km/h以下	C,Cm,Cp	S型 A型 B型 交差点用	A型 B型	R S型 S型 A型	B,Bm,Bp	S型 A型 B型	A型 B型	R S型 S型 A型				

修正ページ

P9

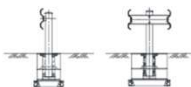
## 埋設使用

適用規格

S型 A型 B型 交差点

### 主な適用箇所

歩車分離箇所や中央分離帯などの防塵柵基礎に対し両土圧が発生する箇所に適用します。地中埋設物等により土中式掘込ができない場合の安全確保として使用します。

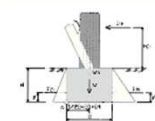


### 使用例

- 歩道・通学路の安全確保



### 安定計算



#### 各規格における必要安定延長

適用条件	規格	寸法 (mm)	必要最低延長 (m)
S・C種	現場打ち	770×450	10
	S型	650×600	22
	A型	630×450	32
	A型偏芯 (車道側)	630×450	31
	A型偏芯 (歩道側)	630×450	32
B・C種	現場打ち	1130×450	10
	S型	650×600	20 (基礎延長は11m)
	A型	630×450	29
	A型偏芯 (歩道側)	630×450	30
	交差点用	1105×300	5

修正理由

寸法表記間違い

B・C種	現場打ち	770×450	10
	S型	650×600	10 (基礎延長は11m)
	A型	630×450	15
	A型偏芯 (車道側)	630×450	14
	A型偏芯 (歩道側)	630×450	16
	B型	400×450	28
	交差点用	1105×450	5



B・C種	現場打ち	770×450	10
	S型	650×600	10 (基礎延長は11m)
	A型	630×450	15
	A型偏芯 (車道側)	630×450	14
	A型偏芯 (歩道側)	630×450	16
	B型	400×450	28
	交差点用	1105×300	5

修正ページ

## P20



参考必要延長一覧表

衝突条件	H型	設置箇所	仕様番号	衝突荷重 (kN)	衝突高 (mm)	安定計算による必要連続延長 (m)	
SB種 80kN 断面	計算上の必要延長 24m		路側設置	GR-SB-1BP(特)	80	675mm	24
				GR-SC-2BP(特)	60	675mm	18
			中央分離帯	GR-SBm-1BP(特)	80	675mm	24
				GR-SCm-1BP(特)	60	675mm	18

規格一覧表

規格	基本	端部A	端部B
形状			
質量	1739kg	781kg	767kg

※防護欄支柱はベースプレート式基礎となります  
支柱設置位置は中央分離帯に使用する場合は、基礎中心となります



修正理由  
番号表記間違い

設置箇所	仕様番号	衝突荷重 (kN)	衝突高 (GLからビーム中心)	安定計算による必要連続延長 (m)
路側設置	GR-SB-1BP(特)	80	675mm	24
	GR-SC-2BP(特)	60	675mm	18
中央分離帯	GR-SBm-2BP(特)	80	675mm	24
	GR-SCm-2BP(特)	60	675mm	18



設置箇所	仕様番号	衝突荷重 (kN)	衝突高 (GLからビーム中心)	安定計算による必要連続延長 (m)
路側設置	GR-SB-1BP(特)	80	675mm	24
	GR-SC-2BP(特)	60	675mm	18
中央分離帯	GR-SBm-1BP(特)	80	675mm	24
	GR-SCm-1BP(特)	60	675mm	18

